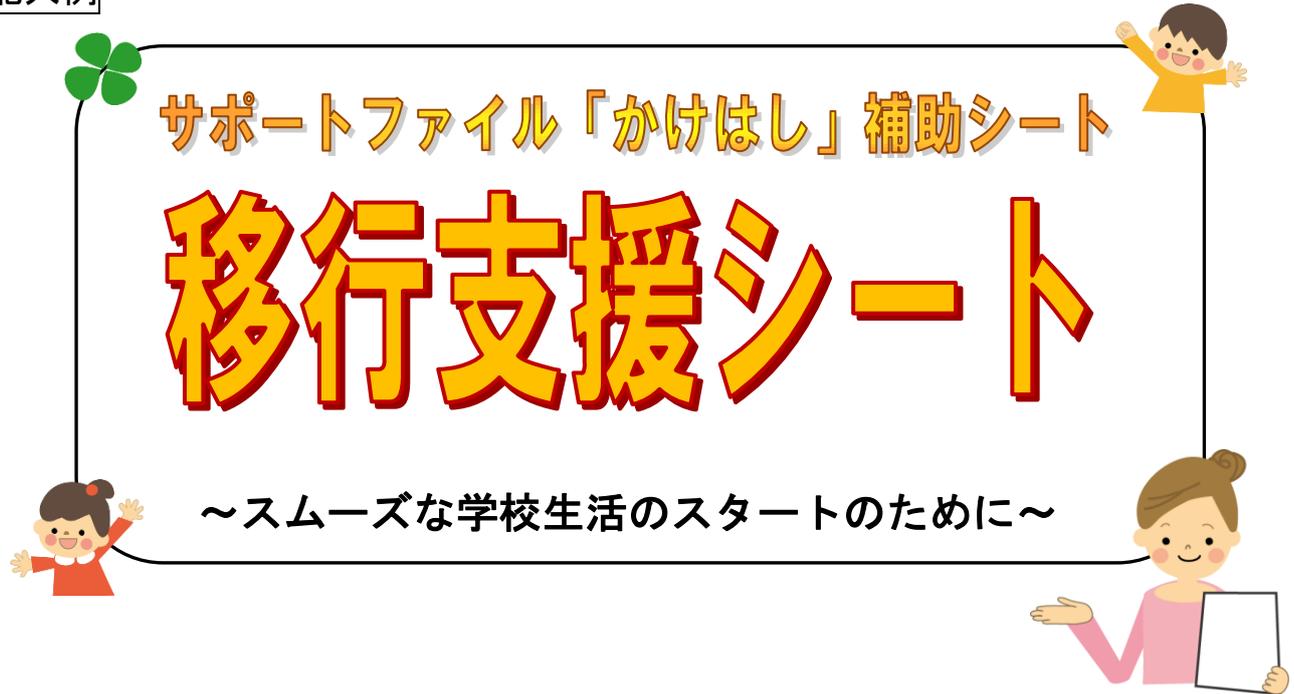


記入例



この移行支援シートは、お子様が小学校生活をスタートする際に、保育所、こども園、幼稚園で受けていた配慮や支援を、就学先にお伝えするものです。サポートファイル「かけはし」に合わせて綴じこんで御活用ください。

子どもの名前	〇〇 〇〇	保護者の名前	〇〇 〇〇
在籍する園（所）名	高松市立〇〇幼稚園	記入者	担任 〇〇 〇〇
就学する小学校名	高松市立〇〇小学校	作成年月日	平成29年3月1日

このシートは「高松地域特別支援連携協議会」での審議を元に、高松市教育委員会で作成し平成24年度から試験導入し、平成29年1月から本格運用を開始したものです。

1 就学後も継続して取り組んでほしい内容や配慮事項

※ これまで大事にしてきた指導内容・方法の工夫（環境や働き掛けの工夫、支援のこつ、情緒的に不安定になったときの対応など）や配慮事項などを該当する項目の番号を示し記入します。

	項 目	配慮・支援
健康・ 身体機能	① 健康面に関する配慮	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">記入事項のない場合は、斜線。</div>
	② 見え	
	③ 聞こえ	
	④ 姿勢保持	
	⑤ 移動	
	⑥ 手指の動き	
	⑦ その他（ ）	
身辺処理・ 生活	① 食事	②トイレトレーニング中です。（28年9月～） 登園前(家庭)→10時→食事前→降園前(14時) トイレの絵カードを提示した後、一緒にトイレまで行きます。トイレまで行けば自分でできるので見守りと手洗いの声掛けを行っています。
	② 排せつ	
	③ 衣服の着脱	
	④ 片付け	
	⑤ 用具の使用・活用	
	⑥ その他（ ）	
社会性・ 行動	① 指示や話の内容理解	①一斉指示をする場面ではなるべく最前列に場所を決めています。指示を出す前に、個別に名前を呼んだり、目で合図したりしてから、全体に話しかけています。3つ以上のことを指示する場合は、ホワイトボードに記しています。 ⑤卒園式などの儀式的行事では、前日に会場を見せて一通りの流れを実際に動きながら確認します。 ⑦トラブルなどで感情が高ぶった場合は、別室に移動して、しばらく見守ります。落ち着いてきたら、紙にイラストと文字で状況や気持ちを聞き取ったうえで、「次はこうしたらいいね」と方向性を示しています。
	② 意思の伝達	
	③ 人とのかかわり	
	④ 遊び	
	⑤ 集団行動	
	⑥ 決まりの理解や遂行	
	⑦ 感情のコントロール	
	⑧ 危険回避・危険予知	
	⑨ その他（ ）	
学習への 準備	① 理解（上下・前後・左右など）	②③④昆虫が好きでカタカナで書かれた昆虫の名前は読み書きできます。ひらがなの自分の名前は読めますが、書けません。視写はできるので、手本を横において書くようにしています。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">項目番号を示し、指導内容・方法の工夫や配慮事項などを簡潔に記入する。</div>
	② 文字への興味・関心	
	③ 平仮名（自分の名前程度）の読み	
	④ 平仮名（自分の名前程度）の書き	
	⑤ 数えることへの興味・関心	
	⑥ 描くことへの興味・関心	
	⑦ その他（ ）	

2 興味・関心等について

項 目		主に保育所・こども園・幼稚園等で行ってきた配慮・支援
興味・関心等	得意なこと 好きな遊び	昆虫博士。図鑑をよく読んでおり、家でもカブトムシとクワガタムシを飼育しています。ブランコ。立ちこぎができるようになってきました。 順番が守れるように、待つ位置を決め、「かわって」といってから10数えるルールを定めています。
	苦手なこと 嫌いな活動	聴覚過敏があるようです。運動会の徒競走のスタート音や合唱のときに耳ふさぎをしたり、その場から逃げ出したりします。 スタートのホイッスルの音色を優しいものに変えたり、合唱の際は会場の後方で聞くか手で耳をふさぐかを選択させたりしています。

3 就学後の学校生活に関する要望・期待等（保護者記入欄）

本人が意欲的に小学校生活を送れることを願っています。そのなかで、楽しいことやできること、得意なことを見つけていければと思います。

がんばっているところはほめて、怠けているところはしっかりと叱っていただきたいと思います。

学校での様子を知らせていただくと、私たち家族も安心しますし、家庭でもそれを参考に取組んでいきます。よろしくお願いいたします。

【資料】 各項目の観点例

項 目		各 項 目 の 観 点 例
健康・ 身体 機能	① 健康面に関する配慮	睡眠、栄養、生活リズム、呼吸、体温、脈拍、てんかん
	② 見え	視力、視野、色覚、光覚、眼球運動、斜視
	③ 聞こえ	呼び掛けや音への反応、聴力、補聴器、人工内耳
	④ 姿勢保持	首のすわり、寝返り、座位、立位、姿勢変換、変形
	⑤ 移動	歩行、車いす、歩行器、杖使用、階段
	⑥ 手指の動き	指の開閉、つかむ、持つ、操作する、巧緻性 <small>こうちせい</small>
	⑦ その他	清潔、衣服の調節 など
身 辺 処 理 ・ 生 活	① 食事	好き嫌い、はし等の使用、そしゃく、えん下、食事の形態
	② 排せつ	排便、排尿、導尿、排便後の処理、手洗い
	③ 衣服の着脱	着る、脱ぐ、ハンガーの使用、くつを脱ぐ・履く
	④ 片付け	用具の整理、衣服の整理
	⑤ 用具の使用・活用	はさみやのり、筆記用具、諸器具
	⑥ その他	あいさつ、自然へのかかわり、スケジュールの理解や変更 など
社 会 性 ・ 行 動	① 指示や話の内容理解	指示の理解・遂行、イメージの共有
	② 意思の伝達	言葉、視線、指さし、身振り、サイン、絵・文字カード
	③ 人とのかかわり	視線の共有、家族とのかかわり、保育者や友達とのかかわり
	④ 遊び	遊びの様子（一人遊び、平行遊びなど）、遊びのルール
	⑤ 集団行動	集団行動への参加
	⑥ 決まりの理解や遂行	順番、保育所・こども園・幼稚園の決まり、公共施設の利用
	⑦ 感情のコントロール	多動性、衝動性、パニック
	⑧ 危険回避・危険予知	交通ルールの遵守、危険な場所への立入、火気や刃物の使用、異食
	⑨ その他	こだわりの有無 など
学 習 へ の 準 備	① 理解（上下・前後・左右など）	自他の物の区別、上下・前後・左右の理解
	② 文字への興味・関心	文字を使った遊び、絵本への親しみ、マーク、記号
	③ 平仮名（自分の名前程度）の読み	自分の名前程度のいくつかの平仮名の読み
	④ 平仮名（自分の名前程度）の書き	自分の名前程度のいくつかの平仮名の書き
	⑤ 数えることへの興味・関心	具体物を数える、数字の拾い読み、数唱
	⑥ 描くことへの興味・関心	形の模写、車・人・家など簡単な物の描写、色彩
	⑦ その他	歌う、リズム打ち など